

執筆者紹介（掲載順）

垣見修司（本学准教授）

加藤直志（名古屋大学教育学部附属中学校・高等学校教諭）

三浦大輔（本学大学院博士課程前期課程修了）

佐藤未央子（本学大学院博士課程後期課程在学）

邊恩田（本学嘱託講師）

田中励儀（本学教授）

生井真理子（本学嘱託講師）

佐藤貴之（本学大学院博士課程後期課程在学）

グレゴリー・ケズナジャット（本学大学院博士課程後期課程在学）

福岡弘彬（本学大学院博士課程後期課程在学）

李春草（本学大学院博士課程後期課程在学）

林麗婷（本学大学院博士課程後期課程在学）

真銅正宏（本学教授）

張子如（本学大学院博士課程後期課程在学・西

北大学外国語学院副教授）

石井久雄（本学教授）

編集後記

『同志社国文学』第八十号をお届けする。本号は、古代文学と近
代文学、国語学のそれぞれ二本の研究論文計六本と、四本の資料紹
介・翻刻で構成した。前号は計十本以上の投稿があり盛況であつた
ため、今号はわずか三ヶ月後にどれだけだけの投稿があるか心配され
た。ところが蓋を開けてみると前号と同じだけの本数を掲載するこ
うできた。あらためて、同志社国文学会の組織としての元気を
みる思いがする。八十号というのも記念すべき数字であるが、二〇
一四年度も設立五十周年記念号の第八十一号に加えて、年度末に八
十二号を発行する予定である。さらなる会の勢いと層の厚さを示す
年度としたい。